

令和4年度 宮崎支部保険者機能強化予算について

宮崎支部保険者機能強化予算の重点課題について

協会けんぽ宮崎支部の令和元年度インセンティブ制度順位は **12位**！

※令和3年度の保険料率は下がる結果になりました。

宮崎支部インセンティブ制度 令和元年度順位（括弧は平成30年度順位）

総合順位	指標① 特定健診等の 受診率	指標② 特定保健指導の 実施率	指標③ 特定保健指導 対象者の減少率	指標④ 要治療者の 医療機関受診率	指標⑤ 後発医薬品の 使用割合
12位 (12位)	40位 (35位)	28位 (18位)	5位 (14位)	9位 (17位)	14位 (9位)

宮崎支部の保険者機能を発揮するために、**指標①特定健診等の実施率指標を上げていくことが**、大きな課題となっている。

特に、被扶養者の特定健診受診率が低い状況にあるため、被扶養者に健診受診率を高めることを目的に、広報及び受診勧奨について、重点的に取り組む。

<令和4年度重点的に取り組む施策>

- ・**ショッピングモール（商業施設）等での集団健診**の継続及び規模の拡大
- ・『**無料**』を強調した**受診勧奨**の継続及び規模の拡大
- ・視聴率の高い時間の放送による**テレビCMによる広報強化**
- ・**Instagramを活用した広報の実施（新規事業）**

評議員の皆様からいただいた主なご意見への対応策

区分	ご意見・アイデア	現状および対応策
特定健診受診率	<p>受診しているが、健診結果の把握ができていない方の提出取組を強化することで、どの程度の受診率アップになるのか？</p> <p>「個々へ提出を働きかけ」とあるが、個人であれば結果をコピーしたり郵送したり手続きを面倒に感じる人が多いのではないか。</p> <p>病院と連携し、病院からの結果報告時に協会への提出確認と提出用封筒を渡してもらうか、病院が本人の了承を得て協会に提出する仕組みが作れないものか。</p>	<p>被保険者については、医療機関との契約により提供する仕組みがあるが、被扶養者については健診の際に保険証を利用しないため、協会けんぽ加入者である把握ができず、仕組み作りに課題がある。</p> <p>健診機関に、提出用の封筒や用紙を渡してもらうなどの協力が可能か現状を把握し、検討していく。</p>
	<p>コロナが落ち着いた後で、以下の啓発活動や集団健診を実施してはどうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント主催者や行政との連携による、集客が見込まれるイオンモール、宮交シティやアミュプラザなど。 ・各市町村社会福祉協議会や社会福祉施設との連携による、主婦層や高齢者等が多く集うサロン活動や子育て支援の交流活動の活用等。 ・公民館との連携による、各種講座やサークル活動の活用。 ・生命保険会社や損保会社以外にも、訪問により営業活動を行う業種との連携による啓発。(例:コープ生協や金融機関など) ・自治会や民生委員・児童委員との連携。 ・Youtubeの動画配信やツイッター・インスタグラムなど様々なSNSを活用した啓発の強化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に宮交シティでの集団健診を計画中。 ・令和4年度にイオンモールでの実施に向けて、委託業者と調整中。 ・公民館やサークル等における広報については、検討する余地あり。 ・SNSを活用した広報については、令和4年度保険者機能強化予算計画において、インスタグラムによる広報を実施予定。

評議員の皆様からいただいた主なご意見への対応策

区分	ご意見・アイデア	現状および対応策
特定健診受診率	<p>被扶養者の受診率をいかに改善していくかが鍵！ 和歌山支部の「特定健診のご案内」に下記のことが書いてあった。 メリット1・健診費用が無料！ メリット2・地域ごとで無料の測定検査あり！ メリット3・健診機関による有料のオプション検査あり！ 40歳以降の被扶養者の心に働きかけるには、「無料」という言葉を強調すること。教育費など重くのしかかるこの年代は金銭的負担に敏感。無料であれば受けようかという気になるのでは。</p>	<p>令和3年度より、「無料」の健診機関が分かりやすい広報を工夫しており、令和4年度においても引き続き実施予定。</p>
	<p>手軽に行ける健診場所の設定 ・複数のショッピングモールで複数日開催。（複数日の設定がカギかも） ・例えば被扶養者（妻）の健康は「家族の健康や幸せを守ります」などのキャッチフレーズで、被扶養者（妻）の健康の大切さを広報。夫が妻の健診受診の背中を押す仕組み（会社にその取組を依頼するなど）を作るのはいかがか。</p>	<p>・ショッピングモールでの開催については、計画中。 ・令和3年度は、新たに集団健診会場で夫婦そろって受診ができるよう工夫し、今後も継続予定。</p>
	<p>・コロナ禍の感染警戒による受診控えも理由だと思う。落ち着くまでは時間がかかりそうなので、コロナ対策が必要だと感じる。 全ての病院で対応していると思うが、「感染予防対策が十分に取れている病院の案内」、「積極的に特定健診を受け入れてくれる病院の案内」が必要ではないか。</p>	<p>感染対策は、各医療機関で取り組んでいる。健診対象者にも対策徹底をお願いする内容で広報している。基本的に特定健診を受入れない機関はないため、積極的な受入機関を案内することはできない。</p>
	<p>・特定健診受診によって、「早期に病気が見つかった、重症にならなくてよかった」という方の体験談や、被扶養者が身近に感じられる内容で家庭環境なども記して、広告やフリーペーパーに盛込むことで効果が出るのでは？新聞など記事にしてもらおうとコストがかからないのでは？</p>	<p>「特定健診により病気が見つかった」という体験談のコラムを広報誌や新聞に掲載実績あり。今後も内容を工夫していく。</p>

評議員の皆様からいただいた主なご意見への対応策

区分	ご意見・アイデア	現状および対応策
特定健診受診率	<ul style="list-style-type: none"> ・受診すると、県内で使用できる優待券・割引券を発行する。 ・職域での健診受診率(被保険者、被扶養者合計)8割達成で血压計進呈。 	<p>予算の規程上、割引券等の配布や健康器具の提供ができない。自治体で実施しているポイント制度等を特定健診案内に掲載した実績はある。今後も内容を検討していく。</p>
	<p>事業者健診の結果データの情報提供を受けることは、扶養家族を含めて特定健診の受診状況の現状把握の精度を上げるためには重要な取組である。</p> <p>このため、現在実施している「事業所の同意書を取得するための外部委託」について、さらにその取組を強化する必要があると考えられるので、外部委託先の検討を含め強化策の検討をお願いしたい。</p>	<p>令和3年度の事業者健診の外部委託については、契約方式を一般競争入札から企画競争入札に変え、より取得実績のある業者と契約した。令和4年度も同様の契約手法実施予定。</p>
	<p>各地区の年金事務所(延岡、高鍋、宮崎、都城)と連携しながら、各企業(会員等)に声掛けをする。</p>	<p>毎年定例で開催される合同研修会で説明・勧奨を実施している。</p>
保健指導	<p>Zoomの活用方法が分からない人もいるもで、保健指導方法を電話・郵便等を利用し、選択肢を複数用意してはどうか。</p>	<p>コロナ禍、訪問・文書・Zoomの選択肢で案内。電話・郵送は特定保健指導実施率に反映されないため、Zoomによる保健指導の案内を工夫し実施。</p>

評議員の皆様からいただいた主なご意見への対応策

区分	ご意見・アイデア	現状および対応策
ジェネリック	<p>ジェネリックの使用割合が全国平均より高い割合となり、さらに伸ばしていく取組は良い。</p> <p>薬による医療費削減も必要だが、高齢者等への薬の過剰処方が起こっていないのか確認と対策がとれないものか。湿布を使い切れず、高齢者同士で譲っている話を耳にすることもある。</p>	<p>重複処方・過剰処方について、対象者に注意喚起文書を送る取組を実施したこともあり、課題として認識している。かかりつけ薬局の推奨等の取組を工夫していく。</p>
	<p>ジェネリック医薬品利用をポイント制にして、ポイント数に応じた得点を付与。</p>	<p>調剤に対し、ポイントを付与し特典を与えることに対し「患者が保険調剤で支払う一部負担金を割引くこと、または減免すること」に該当するため認められていない。</p>
その他	<p>メルマガ配信の際、健康に関するクイズを出して、正解者に抽選でスポーツジムと連携して、ジムで利用できる「お試し体験利用券」を進呈する。</p>	<p>健康宣言事業所および健康保険委員事業所を対象として、スポーツジム(ルネッサンス)の優待案内を行っている。対象拡大が可能か検討していく。</p>
	<p>レセプト点検、債権回収等細かく大変な業務を日々ありがとうございます。令和2年度宮崎支部事業実施結果報告に記載してある(令和3年度の取組)を更に充実していただければと思う。</p>	<p>更に充実させ、より良い結果を報告できるよう努めていく。</p>

令和4年度 宮崎支部 医療費適正化予算について

予算枠： 11,376千円 予算計上額： 11,375千円

(単位：千円)

分野	区分	取組名	事業概要	新規/ 継続	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	予算額 の増減
医療費適正化対策	企画部門	統計分析データに基づいたジェネリック医薬品使用促進啓発事業	本部提供データからそういったカテゴリを特定し、啓発が必要と資料される対象にリーフレットや分析資料等で働きかけを行うことで、ジェネリック医薬品の使用を促進する。また、宮崎市が低年齢に対する健診事業を行う際に併せたリーフレットの配布についても啓発効果が見込めるため、継続して行う。	継続	1,848	110	▲1,738
		調剤薬局に対する医薬品リスト配布	本部より提供されるデータである「医薬品実績リスト」を活用し、公開版よりもできるだけ多くの品目を参照できるリストを編集。また、情報提供ツールにより作成できるG Eのお知らせ及び支部統計資料と併せて県内の調剤薬局に配布し、ジェネリック医薬品の更なる使用促進につなげる。	継続	957	957	0
広報・意見発信	紙媒体による広報		<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌の作成 ・本部調達封筒裏面広告印刷 ・任意継続被保険者の資格取得申請における制度周知用チラシ、被扶養者の認定基準および添付書類の周知用チラシの作製 ・傷病手当金と年金調整に関する周知用チラシの作製 ・保険証適正使用周知リーフレットの作製 	継続	3,108	2,854	▲254
	その他の広報	「ピンクリボン活動みやざき」への参加	「乳がんの早期発見・早期治療」の啓発活動を目的に設立されている「ピンクリボン活動みやざき」に、健診を実施している保険者としてその取り組みに賛同し、協賛団体として広報媒体へ協会けんぽが掲載されることで知名度を向上させる。	継続	20	20	0
		新聞を利用した支部事業の広告	支部事業（インセンティブ制度、特定健診受診勧奨の広報、マイナンバー・オンライン資格確認業務、喪失後受診の防止、保険証回収等）について地元の新聞に広告を掲載する。	継続	4,620	4,400	▲220
		フリーペーパーを利用した支部事業の広報	支部事業（特定健診受診勧奨の広報等）について、街頭ラックなどポスティングに強みがあるフリーペーパーと、新聞に同封される生活情報誌として発行部数に強みがあるフリーペーパーの2媒体を使用する。	継続	609	573	▲36
		ラジオを利用した支部事業の広報	支部事業（インセンティブ制度、特定健診受診勧奨の広報、マイナンバー・オンライン資格確認業務、喪失後受診の防止、保険証回収等）についてラジオCMする。	新規	0	2,461	2,461
				その他	182		▲182
医療費適正化予算合計					11,344	11,375	31

令和4年度 宮崎支部 保健事業予算について

予算枠： 40,485千円 予算計上額： 40,485千円

(単位：千円)

分野	区分	取組名	事業概要	新規/継続	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	予算額 の増減
健診経費	集団健診	宮崎県内各地での集団健診（オプション健診含む）の実施	県内各地での集団健診の回数を拡大し、自治体がん検診や国保会場での健診を同時に実施する。またショッピングモール（商業施設）での集団健診を計画実施し、受診者が受けやすい環境を作り受診者増につなげる。	継続	8,490	10,101	1,611
	結果データの取得 事業者健診	健診機関による委任状取得および、外部委託を利用した同意書取得勧奨ならびにデータ提供勧奨及びデータ化	健診機関による委任状取得、健診データ提出を推進し、また、同意書未取得事業所への勧奨事業や、同意書取得事業所への健診データ提供依頼事務を外部委託し効率化を図るとともにデータ取得数の拡大を目指す。	継続	5,665	8,085	2,420
	健診受診勧奨等経費	健診案内・保健指導案内パンフレット等作成事業	年次案内での各種健診案内を分かりやすい内容での冊子形態で作成し、封入封緘作業効率の向上と受診率拡大につなげる。また、健診受診率の分析結果に応じたパンフレット等をタイムリーに作成し、対象者に勧奨することで、受診者増につなげる。	継続	3,413	4,027	614
		受診傾向、地域毎の受診率に応じた受診勧奨	3年度事業で効果のあった「無料機関の周知」を実施する。受診効果を高めるため過去3年間に受診履歴が「1回以上ある者」への勧奨を行う。また、加入者の多い他県の在住者には、それぞれの県の無料（集合契約A）の健診機関を案内するなど、無料を強調した勧奨を展開する。	継続	5,657	2,935	▲2,722
		CMでの特定健診受診勧奨	特定健診受診率が20%未満と低迷している当支部において、40～50代の主婦層をターゲットに、主婦層がテレビを見る時間帯に、特定健診に関するCMを放送し受診勧奨を行う。	継続	3,300	5,141	1,841
	Instagramを活用した特定健診受診啓発	特定健診受診率が20%未満と低迷している当支部において、宮崎県在中の40～50代の女性をターゲットに、SNS利用率が高いInstagramを活用したカーセル広告を実施し特定健診受診啓発を図る。	新規		1,772	1,772	

令和4年度 宮崎支部 保健事業予算について

(単位：千円)

分野	区分	取組名	事業概要	新規/ 継続	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	予算額 の増減
健診経費	その他	・健診実施機関 実地指導旅費 ・治療中の者の 検査結果情報 提供料	・健診実施機関の実地調査を行う。 ・治療中のものの検査結果提供に対して、情報提供料を支払う。	継続	320	320	0
保健指導経費	利用 勧奨 経費	被扶養者に対する 保健指導利用 勧奨	被扶養者の特定保健指導実施率は、令和2年度において、4.4% で低い状況で推移している。 特定保健指導利用を促すため、特定保健指導利用券発券後、1 か月を目途に、市販のリーフレットを同封し、利用勧奨文書を送付す る。	継続	35	35	0
	その他	・中間評価時の 血液検査費 ・医師謝金 ・保健指導用パ ンフレット作成等 経費 ・保健指導用事 務用品費（測 定器機器類等） ・保健指導等図 書購入費	・特定保健指導外部委託機関において、中間評価時に血液検査 を行う。 ・支部が実施する保健指導において、顧問医師によるアドバイスを受け る。 ・特定保健指導で使用するパンフレットを作成および購入を行う。 ・保健指導に関係する事務用品および図書購入を行う。	継続	1,359	2,419	1,060
重症化予防事業経費	未 治療者	血圧・血糖の未 治療者への受診 勧奨	本部発送1か月後、支部から文書自宅に文書送付（回答者、宛 名不明者以外） 支部からの文書発送後1週間後、契約保健師より事業所経由で 対象者へ電話勧奨する。 * 健診当日に血圧高値者に対する健診機関からの受診勧奨	継続	3,520	220	▲3,300
	重症化 予防対策	CKD受診勧奨 通知	糖尿病性腎症予防を含むCKD対象者への受診勧奨文書を送付 する。	継続	1,012	297	▲715

令和4年度 宮崎支部 保健事業予算について

(単位：千円)

分野	区分	取組名	事業概要	新規/ 継続	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	予算額 の増減
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	健康経営・健康宣言優良事業所認定事業	加入事業所に対して、定期的に健康宣言事業所募集の案内を送付するとともに、取り組み事例集等を活用するなど、効果的な勧奨を行い、健康宣言事業所の拡大を図る。 また、健康度レポートの提供とともに、健康情報誌の提供、県と連携し、保健師等によるサポートを行い、健康宣言事業所のサポートを充実させていく。	継続	4,749	2,374	▲930
		健康宣言事業所への健康器具の貸し出し	健康宣言事業所に対して、貸し出し案内を行い、希望する事業所に健康器具（野菜接種量測定器）の貸し出しを行う。	継続		1,445	0
		健康経営オンラインセミナー	健康宣言事業所に対して、オンラインによる健康経営セミナーを開催し、健康経営を推進する。	新規		792	792
その他の経費	その他の事業	40歳未満生活習慣病予防健診受診者への禁煙勧奨事業	40歳未満健診受診者で喫煙する人に対し、禁煙勧奨チラシを送付し、禁煙を推奨する。	新規		179	179
		保健事業計画アドバイザー経費	保健事業計画、調査分析等について、有識者にアドバイスを受け、事業に反映させる。	継続	341	341	0
				その他	2,522		▲2,522
保健事業予算合計					40,383	40,483	100
保険者機能強化予算合計					51,727	51,858	131

宮崎支部評議会と保険者機能強化予算協議の予定

